



平成29年10月1日発行

第15号

■JVあいさつ（工事現況）

平素より地域の皆様には大変お世話になっております。

猛暑日が続いた8月が過ぎ、10月に入って朝夕は寒さを感じるまでとなりました。食欲の秋の到来を感じさせますが、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあり、現場でも日々の体調管理に気を配っています。

浜田ダムでは、6月16日から9月30日までの洪水期（梅雨や台風など、降水量が多く洪水が発生しやすい時期）が終了して非洪水期に入り、洪水期に工事が一部制限されていた減勢工事が本格化します。現在、減勢工では河床部および右岸導流壁の再構築工事として、岩盤を露呈させるまで土砂を除去し、その上にコンクリートを打設する作業を行っています。10月中旬には、放流された水流の勢いを緩衝させる「副ダム」の工事を開始する予定です。

また、洪水期には洪水によるダム湖の水位上昇の恐れから、工事ができなかった仮締切内部での放流管呑口改造工事を開始する予定です。放流管呑口改造工事に先立って、堤体に直径2.0mの穴（空気管）を削孔する工事を既に開始しています。この穴を削孔するために用いられるのが、A-CR（Absolute - Crushing：アブソリュート・クラッシング：次頁で説明）工法といわれる珍しい削孔工法で、全旋回掘削機と油圧破碎機を用いて、コンクリートを破碎しながら削孔していきます。重量物の吊上げが必要なため、ダム構台左岸側にも100tクローラークレーンを設置し、ダム左右岸に1台ずつクローラークレーンを配置しています。

浜田ダム再開発工事は、今年の10月より最盛期を迎えます。地元の皆様のご理解のもと、安全第一で工事を進めて参りますので、これからもよろしくお願ひ致します。

■浜田ダム再開発工事現況

① 堤体上流側 平成29年8月



120t
クローラークレーン



平成29年10月



100t
クローラークレーン

120t
クローラークレーン

② 堤体下流側 平成29年8月



平成29年10月



副ダム

■工事トピックス

A-CR工法とは？

前頁で記載したA-CR工法(株横山基礎工事)とは、コンクリート基礎杭など地中にあるコンクリート構造物の解体・取壊しを目的とした工法であり、都市部での再開発工事や河川道路構造物の撤去に有用な工法です。

以前は、地下奥深くに及ぶ鉄筋コンクリート製の基礎杭などの撤去工事は、騒音・振動の発生や、作業の安全性および確実性に問題が多いことに加え、工事に要する時間もかかり、課題がありました。

A-CR工法はそれらの課題を、コンクリート構造物を地中圧砕することで克服する工法で、騒音・振動も少ない安全な工法として、本工事でダム堤体を削孔する工事に採用されました。

A-CR工法 削孔の手順

A-CR工法でのダム堤体削孔の手順は、

- ① クローラークレーンにより、全旋回掘削機(写真-1:赤色の架台)を設置。
- ② 掘削機にケーシング(写真-1:鉄管)をセットする。
- ③ 掘削機でケーシングを掴み、回転させながら圧入させ、コンクリートを切断する。
- ④ A-CR機(写真-1:緑と青のグラブ)をクローラークレーンでケーシング内に吊込みケーシング内でグリッパを張出固定油圧駆動によりアームで圧砕する。
- ⑤ A-CR機を油圧グラブに取り替え、破碎したコンクリートガラをケーシング内より排出。
- ⑥ 深度到達後、ケーシングを引き抜く。

以上の手順でダム堤体に直径2.0mの穴を開けます。

現在、施工数量2本のうち、左岸側の削孔を終え、右岸側の掘削を開始しています。



写真-1 A-CR工法 機材

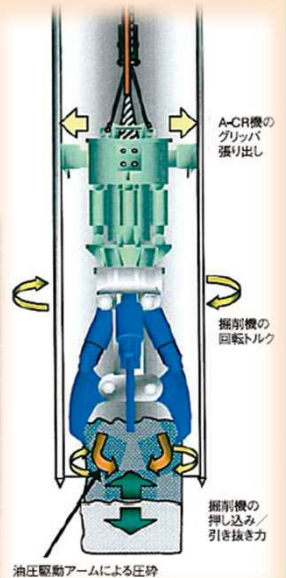


図-1 A-CR工法概念図(株横山基礎工事HPより抜粋)

平成29年度第1回クリーンUP作戦が実施されました！

8月2日、平成29年度 浜田川総合開発事業 安全管理部会によるクリーンUP作戦が実施されました。平成29年度としては第1回目、浜田川総合開発事業の安全管理部会としては第二浜田ダムの施工時から数えて第23回目を迎えました。クリーンUP作戦は浜田川総合開発事業 安全管理部会(島根県浜田河川総合開発事務所、祥洋建設(株)、藤田緑化産業(株)、宮田建設工業(株)、イワミ工業(株)、(株)三浦工務店、鹿島・フクダ・祥洋建設JV)によって編成された1～4班によって実施され、それぞれが図-2のような作業エリアにて、計51名が清掃活動を行いました。



図-2 クリーンUP作戦 班編成マップ

- 1班: 県道 国道186号別れ～河内町集会所
- 2班: 市道 河内町集会所～三階大橋
- 3班: 市道 (上図参照)
- 4班: 市道 金城町伊木地区



写真-2 集合場所にて班編成・エリア説明

当日は17:30に河内町集会所前集合。浜田川総合開発事業事務所:若槻所長のもと、班編成と清掃エリアおよび清掃活動の説明で作業が開始されました。



写真-3 清掃活動状況(伊木地区)

各班に分かれ、河内町・三階町・金城町伊木地区にて、18:30まで清掃活動を行いました。

発行・お問い合わせ先

鹿島・フクダ・祥洋特別共同企業体 浜田ダム再開発工事事務所 HPアドレス <http://renew-hamadadam.jp/>

〒697-0011 浜田市後野町2246-31

TEL.0855-25-5356 FAX.0855-25-0077